

自治のまちづくり推進のための仕組みづくり・環境整備

【市民活動支援センターの活用】

- ・市民活動支援センターや地区センターを有効活用する。
- ・市民活動支援センターを情報発信の場として活用する。

【団体間の連携】

- ・自治会等の地域コミュニティ組織と市民活動団体等との連携が必要。
- ・地域コミュニティ組織や市民活動団体等の連携に、コミュニティ推進協議会を有効活用する。

【情報共有・情報発信】

- ・どうすればボランティアや市政に参加することができるかという情報を得やすくする仕組みが必要。
- ・時代の流れを汲み取った情報共有の手法が必要。
- ・広報紙等に、市への問い合わせや問い合わせへの対応状況を月ごとに一覧で掲載できると良い。

【市民の参加等を促すための工夫】

- ・参加をすること自体のハードルが高いことが課題。
- ・若い人の参加を促すために、ゆるキャラ等を活用して参加の取組み等をPRしてはどうか。
- ・市民からの提案や意見を聞く総合的な窓口があると良い。
- ・市への相談窓口を市民に分かりやすい名称にすると良い。

指標を設定しての進行管理の仕組み構築について

【指標の項目】

- ・参加、協働、情報共有、市政運営の原則に沿って指標を設定する。
- ・指標の項目として、参加、協働、情報共有、市政運営に「市民自治」といった項目を追加すると良い。
- ・市職員が事業を進めていく上で感じている課題等について、アンケート等を実施し指標の一つとしてはどうか。
- ・相談窓口が増えたか、若者の参加が増えたか、参加のハードルが下がったか等を指標の項目としてはどうか。
- ・協働を進めるための新たな事業についての指標等も設定できると良い。
- ・市民や議員がどのように自治基本条例を受け止めているかということを知る指標が設定できると良い(市民に対して自治意識に対する調査を行う等)。

【資料1】平成26年度越谷市自治基本条例推進会議 第1回～第4回会議 意見まとめ一覧

- ・一般市民や自治会、NPO、民間企業等が行っている自治に関する活動や事業についての指標も設定できると良い。
- ・市がNPO法人に委託している事業の数や予算等も、指標に加えると良い。
- ・議員が開催している市議会の報告会の回数等も指標になるのではないか。
- ・指標の中に、事業を行う際にどれだけの予算をかけてどれだけの成果が上がったかという視点も加えることができると良い。
- ・情報共有の項目について、情報公開制度の利用状況等も指標として加えると良い。
- ・市政運営には、毎年の新規事業数や、市独自で行っている事業数等も指標として加えられると良い。
- ・市の事業に対して市民や企業からの提案を受け付ける制度等につながる指標を設定できれば良い。
- ・「越谷市自治基本条例に基づく取組状況一覧表」をもとに、参加、協働、情報共有、市政運営の原則に沿って指標を考えていくと良い。
- ・市民からの視点として、どのような指標を設定できるかということを検討していければ良い。

【指標の計測方法】

- ・数値以外に、事業に関わった人にアンケートをとり、結果を分析するという手法も有効だと思う。
- ・自治会やコミュニティ推進協議会、NPO法人等にアンケートを行う等といった手法で、市民自治についての指標を設定できると良い。

【指標の分析方法】

- ・人口の推移等とあわせて指標を確認していけると良い。
- ・専門家等も含めて指標について検討していけると良い。
- ・市の事業を具体的に一つひとつ評価する組織として、行政経営審議会がある。自治基本条例推進会議で市の具体的な事業について一つひとつ評価することは難しいと思う。
- ・どのような事業を実施してどれだけの効果があったか、どのように市民の意見を取り入れたか等を表すことができると良い。

自治基本条例のさらなる普及のための具体的な方策

- ・自治基本条例の趣旨を広めるための市民による組織が必要。
- ・幅広い年代への情報発信が必要。どういったメディアや手法が有効かを考える。
- ・ツイッターやメール、フェイスブック等、若者が使っているツールを有効活用する。
- ・コミュニティ推進協議会等で事業を行う際に、自治基本条例に則って事業を行っているということを説明していく。

【資料1】平成26年度越谷市自治基本条例推進会議 第1回～第4回会議 意見まとめ一覧

その他

- ・市民・行政職員の中で自治基本条例についての理解が深まっていないことが課題。
- ・色々な事業や取り組みが自治基本条例とどう関わっているかということや、自治基本条例によって何ができるかということについて理解を深めていくことが必要。
- ・第3期の推進会議では、第2期の答申に書かれていることをベースにして、課題の具体的な解決方法や工夫等について協議していけると良い。
- ・自治会は地域の結びつきで成り立っており、地域ごとに地域を守っていくという考えを持つことが大切。